# 池田めぐみ 議会リポート

平成 26 年３月第１回定例市議会

**子どもも大人も住みやすいまちに**

・・・一般質問・・・
★子ども達の教育環境整備について
★給食について

## 一般質問

### 校舎や建物のメンテナンスは計画的に!補修は早く!

### より良い給食を目指して！

## 「取手市独自基準を！」「定期的な給食運営委員会の発足を」

**【農薬・添加物・遺伝子組み換え食品等に対しての基準は？】**

農薬や添加物等、取手市の独自基準はないので、策定することを求めました。

**【放射能測定検査の食材は、選択的に選ぶべきでは】**

現在の食品の放射能測定検査結果は、きのこ類・たけのこ・れんこん・果物・栗等に検出され、野菜やお米はほとんど検出されません。

一日一品検査のため、汚染が懸念される食材を優先して検査して欲しいと要望し、検討しますという答えでした。

JA 茨城みなみ農産物直売所「夢とりで」

**【定期的な給食運営委員会の発足を】**

食材の減農薬等考えた時、中身が分かる近隣農家との連携は大切です。

４月から産地直売所「夢とりで」もオープンしました。多方面と連携するためにも、保護者や市民も参加した、定期的に開催される給食運営委員会の発足を求めました。

## 請願 「特定秘密保護法案廃止」14対9で採択!

「特定秘密保護法案」は、「国民の知る権利や言論の自由に対する侵害」と危惧され、多くの市民が反対する中、去年の 12 月に国会で強行議決されました。その後も、「廃止や撤廃」を国に求める意見書が多くの自治体から提出されています。

ここ取手市でも市民から請願が出され、採択されました。請願者の「日本が中国や韓国を侵略したのは事実であり、だからこそ、冷静な外交努力が必要です。それを監視する市民の目は大事で、市民の目を守るためにも特定秘密保護法案は廃止すべきである。」という言葉が心に浸みわたりました。

## 陳情 踏切の危険箇所に関する陳情

常磐線の踏切に、歩道を整備してという陳情、**全員賛成で採択！**

**〈踏切内の道路どこが管理?〉**

踏切内のためＪＲの管理かと思いましたが、道路のため、県道は県、市道は市が管理します。

**〈工事にいくらかかる?〉**

農協前踏切（宮和田）は、踏切の中を２ｍ拡張し片側だけ歩道を整備。踏切前後の道路に２ｍ幅の歩道を作りました。その時農協の直売所を移転。総額約８５００万円かかりました。

**〈ＪＲは工事してくれるの?〉**

管理している所が予算を付ければ、歩道整備します。

**〈歩道整備出来る?〉**

◆落とし踏切（酒詰）は歩道の線を引くことで可能。

◆桑原踏切は跨線橋完成で可能性はあり。

◆陸前浜街道踏切、県へ陳情。

◆その他の踏切は非常に難しい。

**農協前踏切（宮和田）**

子どももお年寄りも、皆が毎日通る踏切。
身近な日常の安心安全基盤整備、進めてほしい！